

令和8年度 豊田市総合野外センター

利用の手引き



ニホンカモシカ

〔名称〕 豊田市総合野外センター

○豊田市自然の家 ○豊田市キャンプ場

〔位置〕 ①自然の家（管理事務所）

豊田市坂上町朝日山13-1

TEL：0565-58-1388 FAX：0565-58-1349

Mail：toyota-yagai-center@city.toyota.aichi.jp

<東経 137°17 北緯 35°4 標高 376m>

②キャンプ場（管理棟）

豊田市坂上町六所山2番地5 <標高 411m>

〔敷地〕 敷地総面積744,055.9㎡ ※借用地含む

〔建物〕	自然の家	3,295.93 ㎡	鉄筋コンクリート造3階建
	多目的ホール	1,314.79 ㎡	鉄筋コンクリート造2階建
	キャンプ場管理棟	256.92 ㎡	重量鉄骨造2階建
	山の資料館	500.00 ㎡	鉄筋コンクリート造平屋建
	雨天ファイヤー場	504.00 ㎡	重量鉄骨造平屋建

〔付属設備〕

運動広場、多目的ホール、アスレチックエリア、天体観測場、山の資料館、雨天ファイヤー場

〔その他〕 西駐車場(自家用車用) 26台 東駐車場(自家用車用) 大型バス駐車場



目次

1	豊田市総合野外センターについて	2
2	申込みから入所まで.....	3
	（1）青少年団体の利用.....	3
	（2）市内小学校・中学校などの教育課程に準ずる利用.....	3
3	利用に必要な経費	4
4	事前打合せ	6
5	活動プログラムの作成.....	6
6	プログラム例と留意点.....	7
7	入所・退所式（つどい）の実施例	10
8	自然の家での生活	11
9	キャンプ場での生活.....	12
10	健康・安全	13
11	送迎バスについて(野外センターが配車する場合)	14
12	持ち物一覧表.....	15
	【資料】	16
	（1）野外センター気温.....	16
	（2）内線電話の使い方.....	16
	（3）プログラム	17
	（4）貸出物品	18
	（5）施設平面図	19
	（6）自然の家 施設詳細.....	21
	（7）キャンプ場	23
	（8）清掃場所と方法	25

1 豊田市総合野外センターについて

(1) 野外センターのねらい

豊田市の市街地から東へ約 16 kmの所に位置し、愛知高原国定公園の六所山、炮烙山一帯の自然を活かして、野外活動などを行うための青少年育成施設です。当施設ではその特色を活かし、次のような生活目標の達成をねらいにしています。

(2) 活動施設

①自然の家

宿泊室（2階6室・3階6室）、リーダー室（1階1室、2階1室、3階2室）、保健室、食堂、浴室、ほおのきホールや1階ピロティー部分にはさえずり広場などがあります。

②キャンプ場

テントを設営するサイトが3か所、常設テントのサイトが2か所あります。また各テントサイトには、広場と雨天時に対応可能な炊事棟があります。

③付帯施設・設備

クラフトやレクリエーション活動の場として多目的ホール、野外で身体を動かす活動ができる運動広場やアスレチックエリア、自然を紹介する場として、山の資料館や天体観測場、自然に親しむ活動の場として、オリエンテーリングコースや六所山・炮烙山ハイキングコース、雨天時にキャンプファイヤーのできる雨天ファイヤー場があります。

(3) 宿泊定員

宿泊場所	種類	定員	部屋数	宿泊人数	備考
自然の家 (222名)	2階宿泊室	17名	6室	102名	
	3階宿泊室	17名	6室	102名	
	リーダー室	6名	2室	18名	リーダー室A・B 各6名
	リーダー室	3名	2室		リーダー室C・D 各3名
キャンプ場 (472名)	ファミリーサイト	6名	25張	150名	常設テント
	ファミリー広場 管理棟 リーダー室	4名	1室	24名	寝具なし
		10名	2室		寝具なし
	Aサイト	6名	20張	120名	常設テント
	Bサイト	6名	3張	86名	常設テント
		4名	17張		設営テント
Cサイト	4名	23張	92名	設営テント	

2 申込みから入所まで

(1) 青少年団体の利用

申込み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用申込は、利用調整後から利用日の1カ月前まで可能です。日時と宿泊場所を決定します。活動場所やプログラム等は打合せにて調整します。
下見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備や活動場所の下見を行い、人の動きや物品の選定、時間配分などを考えて、計画立案の参考にしてください。
事前打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の1カ月前までに打合せを行います。 ・打合せ日時を電話にて予約してください。ただし、夏休み期間中の利用団体は「夏期合同打合せ」を行い、内容や活動場所などを調整します。 ※夏期合同打合せの日程は、別紙を参照してください。 ・団体の責任者が来所し、当所職員と打合せを行ってください。 ※活動計画案を持参してください。 (活動目的、利用人数、活動プログラム、活動場所、貸出物品、食堂利用 等)
申請	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の1カ月前までに「利用申請書」「活動プログラム」「事前打合せ表(1)・(2)」「食堂注文表」を提出し、申請手続きを完了してください。 ※下見・事前打合せ・利用申請は同時に行うこともできます。
変更	<ul style="list-style-type: none"> ・利用上の変更が生じた場合は、早急に連絡してください。 ・食事数の変更は、利用初日の10日前の15時を期限とします。 ※期限後の変更・キャンセルは費用が発生します。 ・バスの変更は、利用初日の2週間前の15時を期限とします。
当日	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者名簿とその他必要書類を提出してください。 ・担当する職員と入所オリエンテーションの前後に当日打合せを行います。

(2) 市内小学校・中学校などの教育課程に準ずる利用

計画	<ul style="list-style-type: none"> ・校長会が各校の希望を集計し、日程調整をして年度ごとに利用計画を作成(立案)します。
下見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備や活動場所の下見を行い、人の動きや物品の選定、時間配分などを考えて、計画立案の参考にしてください。
事前打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・同時利用の学校と合同で打合せを行い、プログラムなどを調整します。日時は別紙「小中学校利用の申請手続き一覧」で確認してください。 ・打合せをスムーズに行うため、同時利用の学校間で事前に宿泊場所等を調整しておいてください。 ・活動計画案を持参して、打合せを行ってください。 (活動目的、利用人数、活動プログラム、活動場所、貸出物品、食堂利用 等) ・宿泊学習を担当する指導者が来所し、打合せをしてください。
申請	<ul style="list-style-type: none"> ・申請期限までに「利用申請書」「活動プログラム」「事前打合せ表(1)・(2)」「食堂注文表」を提出し、申請手続きを完了してください。 ※下見・事前打合せ・利用申請は同時に行うこともできます。
変更	<ul style="list-style-type: none"> ・利用上の変更が生じた場合は、早急に連絡してください。 ・食事数の変更は、利用初日の10日前の15時を期限とします。 ※期限後の変更・キャンセルは費用が発生します。
当日	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者名簿とその他必要書類を提出してください。 ・担当する職員と入所オリエンテーションの前後に当日打合せを行います。

3 利用に必要な経費

(1) 使用料 (1名1泊につき)

区分	自然の家		キャンプ場	
	市内(※1)	市外	市内(※1)	市外
4歳以下	無料	無料	無料	無料
5歳以上 小学生 中学生		500円		300円
高校生(※2) または 18歳以下(※3)		1000円		500円
上記以外	400円		200円	
日帰り利用は、キャンプ場1泊料金の半額				

※1「市内」の者とは、豊田市に住所を有する者及び市内に在園、在学または在勤の者をいう。

※2「高校生」の者とは、特別支援学校高等部もしくは高等学校に通う生徒、または高等専門学校に通う学生(第3学年までの学生に限る)をいう。

※3「18歳以下」の者は、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるものに限る。

(2) 使用料の減免について

次に該当する団体は使用料が免除されます。

- ①市内の義務教育諸学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の指導者等が利用するとき。
- ②市内の幼稚園又は保育所の教育活動又は保育活動の一環として園児の指導者等が利用するとき。
- ③市内の青少年育成団体、青少年指導者団体等が利用する場合で、青少年の健全育成を目的として団体の構成員及びその指導者が野外活動を行うとき。
- ④その他特に教育委員会が必要と認めたとき。

(3) その他の経費

①どんぐり食堂 食事代

区分	朝食	昼食	夕食	合計
幼児	350円	430円	500円	1,280円
小学生	400円	480円	550円	1,430円
中学生以上	450円	520円	600円	1,570円

・その他に、おにぎり弁当(380円)とハンバーグ、唐揚げ弁当(480円)が注文できます。

・食事数の変更は利用初日の10日前の15時を期限とします。

※期限後の変更・キャンセルは費用が発生します。

②自然の家 寝具用シーツのクリーニング代

シーツ、枕カバー	220円/セット
----------	----------

・宿泊者1名に対し1組使用してください。(乳幼児も枚数に加えます)

③活動にかかる諸経費

品名	価格	単位	内容
五平餅セット	110円	1本分	米約0.5合(たれ・くし含む)
〃 用たれ	180円	1パック	6人用(追加用)
〃 用くし	30円	1本	追加用
もちつき	500円	1人分	もち米1合、11月～3月限定
ペンダント	100円	1人分	
キーホルダー	150円	1人分	
ストラップ	150円	1人分	
焼板キーホルダー	150円	1人分	
ウッドバッジ	150円	1人分	
バードコール	250円	1人分	
ウッドパズル	200円	1人分	
木の枝スプーン・フォーク	各300円	1人分	
写真入れ	300円	1人分	
かべかけ	300円	1人分	
焼板パネル	6,000円	1セット	10cm×10cmのパネル 42枚分
電灯提灯	100円	1個	きもだめし、五感ゲーム用
方向表示灯	200円	1台	電灯提灯用電球2組使用
火起し器	100円	1台	器具のみ
もぐさセット	100円	1セット	トイレットペーパー付
もやまき	300円	1束	着火用の小枝束
コワまき(杉)	440円	1束	炊事用(カレーライスなど)
カタまき	600円	1束	火力が必要な炊事用
炭	1,300円	5kg	焼き台約3台分
灯油	120円	1㍗	井桁セットは点火用の灯油含む
トーチ棒	300円	1本	キャンプファイヤー用
ファイヤーまき	400円	2本	井桁1段分
ファイヤー井桁大セット	8,000円	1セット	150名程度または2時間程度
ファイヤー井桁中セット	6,000円	1セット	100名程度または1時間30分程度
ファイヤー井桁セット	5,000円	1セット	50名程度または1時間程度

(4) 支払方法

現金または**振込** (期限は利用後1ヶ月以内)

※所定の領収書を発行します

4 事前打合せ

- (1) 野外センターの職員と団体の指導者が、利用目的に沿った活動となるよう、話し合いをします。
- (2) 野外センターでは、活動の内容により職員の直接指導を受けることもできます。
- (3) 打合せ内容

【確認事項】 ①利用日時、利用人数、宿泊施設 ②利用の目的（活動のねらい）

【説明事項】 ①野外センターの役割およびルール、利用者の心構え
 ②利用できる施設・設備 ③プログラム作成上の留意点（基本時間）
 ④入退所式およびつどいの行い方 ⑤生活について
 ⑥持ち物および必要物品

【調整事項】 ①活動プログラムと活動場所（晴天、雨天） ②依頼の内容と指導方法
 ③使用物品および貸出物品について ④交通手段（バスの発着時間、場所、台数）

【提出書類】

[事前打合せ時]	[利用当日]	[利用後]
・利用申請書 ・活動プログラム (事前打合せでお渡しします) ・事前打合せ表(1)(2) ・食堂注文表	・利用者名簿 ・利用許可書 ・活動のしおり2部 ※宿泊の場合は、宿泊室またはテント番号と指導者の避難誘導の役割分担を明記してください	・人員確認簿 (退所時) ・アンケート (退所時)

5 活動プログラムの作成

(1) 活動プログラムの作成

活動プログラムの立案に際しては、野外センターの施設・自然環境・特色等をよく理解した上で、ねらいを明確にし、効果的な活動ができるようにしてください。

(2) 効果的な活動プログラムを作成するために

- ①不測の事態に対応できるよう、活動に無理のない計画をお願いします。
- ②参加者がスケジュールに追われてしまうことのないように、移動、準備、片付け時間を考慮してゆとりのある計画を立ててください。
- ③同時利用の団体がある場合は、利用調整が必要になりますので、プログラムの入替えなども考慮した活動プログラムを作成してください。
- ④緊急時に適切な措置がとれるよう、安全対策についても十分配慮してください。

(3) 基本的な生活時間

下記の時間に添ってプログラムを立案してください。

開始時間	プログラム	備 考
6:00	起床・洗面	チャイムがなります
6:30	朝のつどい	
7:00	朝食準備	食堂配膳準備はこの時間から開始です※食堂の利用時間は7:00～9:00まで
9:00	活 動	退室前に室内点検を受けます ※8:45以降
12:00	昼食準備	食堂配膳準備はこの時間から開始です※食堂の利用時間は12:00～14:00まで
13:30	活 動	
16:30	夕べのつどい	
17:00	夕食準備	食堂配膳準備はこの時間から開始です※食堂の利用時間は17:00～19:00まで
18:30	活動	入浴は21:30までに済ませてください
21:00	就寝準備	
21:30	反省・就寝	
22:00	消灯	

- ・上記の表は基本的な生活時間です。活動（例：野外炊事）により変更することもできます。
- ・食堂の時間は厳守してください。
- ・団体が独自に時間設定する場合は、野外センターの運営に支障をきたさない範囲でプログラムを計画できるよう、事前に職員にご相談ください。
- ・朝のつどい・夕べのつどいは省略できます。

6 プログラム例と留意点

・プログラム立案のポイント

- 安 全・・・キャンプ活動は体力の消耗などを考慮に入れ、通常より万全に。
- ねらい・・・「自然に触れる」「理解する」「社会性を伸ばす」などはっきりと。
- 時 間・・・天候や参加者の体力、年齢などを考慮し、ゆとりをもって少し長めに。
- 下 見・・・野外の環境は日々変化するので、入念な下見を。

青少年団体（50人・日帰り利用例）

時間	活動内容	雨 天	留意点
9:00	移 動		・人数確認
10:00	入所式 オリエンテーション		・役割分担(司会は指導者もしくは参加者) ・オリエンテーションの前後に職員と打合せ
10:30	野外炊事 ・五平もち(斡旋可) ・バーベキュー(材料持参) ・枝巻パン(材料持参) もちつき(冬期)など	雨天時可能 ※活動場所 と 人数に注意	・役割分担・衛生指導 ・安全管理(刃物、やけど) ・炊事場などの使い方 ・燃料や物品の受渡し ・食材や物品の管理 ・片付けやゴミの分別
12:30	貸出物品 使用場所の点検		・残灰などの片付け ・使用場所の清掃 ・元の状態に戻す
	野外活動1 ・アスレチック ・探検ビンゴ ・オリエンテーリング ・ハイキング など	・ちびっこ ギネス ・室内ゲーム ・クラフト など	・事前下見 ・持ち物確認 ・人員配置(安全管理) ・評価方法(成績発表) ・緊急時の対応の確認
15:30	退所式		・役割分担 ・荷物の確認 ・ケガの有無 ・トイレの確認 ・会計(諸経費の精算) ・人員確認簿、アンケートの提出
16:00	移動		

青少年団体（50人・自然の家宿泊利用〈1泊2日〉例）

日時	活動内容	雨天	留意点
1日目			
9:00	移動		・人数確認
10:00	入所式 オリエンテーション		・役割分担(司会は指導者もしくは参加者) ・オリエンテーションの前後に職員と打合せ
10:30	野外活動1	雨天 プログラム	・事前下見・持ち物確認・人員配置(安全管理) ・評価方法(成績発表など)・緊急時の対応の確認
12:00	昼食(弁当) 自然の家入室		・場所の指示(晴天・雨天) ・手洗い指導・ゴミの処理(分別方法) ・荷物搬入・シーツの受取り・部屋割確認
14:00	野外活動2		(野外活動1参照)
16:30	夕べのつどい		・健康チェック・役割分担・諸連絡
17:00	夕食(食堂)		・配膳開始及び指導 ・食堂の使い方・片付け、清掃
19:00	夜間活動		・事前下見・持ち物確認・人員配置(安全管理) ・人員確認(ゴール後)・評価方法(成績発表)
20:30	入浴		・入浴指導・整理整頓・忘れ物有無確認
21:30	班長会 就寝準備		・一日の反省や翌日の連絡 ・健康チェック
22:00	就寝		・適時巡回指導 ・指導者も22時までに入浴

日時	活動内容	雨天	留意点
2日目			
6:00	起床・洗面		・荷物整理
6:30	朝のつどい		・健康チェック・所連絡 ・灰の片付け(キャンプファイヤー)
7:00	朝食 清掃		(1日目夕食(食堂)参照) ・役割分担
8:45	室内点検		・忘れ物確認と荷物の移動・部屋長待機
9:00	野外活動2		(1日目野外活動1参照)
	野外炊事		・役割分担・衛生指導・安全管理 ・炊事場などの使い方・燃料や物品の受渡し ・食材や物品の管理・片付けやゴミの分別
13:00	貸出物品・使用場所 の点検		・残灰などの片付け・使用場所の清掃 ・元の状態に戻す
13:30	退所式		・役割分担・ケガの有無報告・荷物の確認 ・トイレの確認・会計(諸経費の精算) ・人員確認簿、アンケートの提出
14:00	移動		

青少年団体（50人・キャンプ場宿泊利用〈1泊2日〉例）

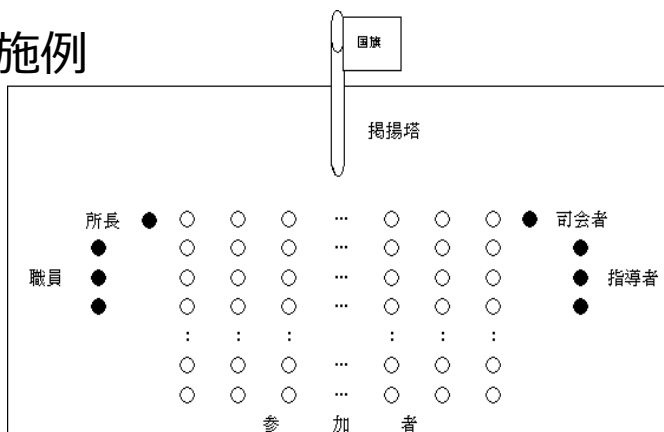
日時	活動内容	雨天	留意点
1日目			
9:00	移動		・人数確認
10:00	入所式 オリエンテーション		・役割分担(司会は指導者もしくは参加者) ・オリエンテーションの前後に職員と打合せ
11:00	常設テント入室		・テントサイトの振り分け・役割分担 ・天候不安定時の実施判断
12:00	昼食(弁当)		・場所の指示(晴天・雨天) ・手洗い指導・ゴミの処理(分別方法)
13:00	野外活動1		・事前下見・人員配置(安全管理) ・持ち物確認・評価方法(成績発表など) ・緊急時の対応の確認
15:30	野外炊事 ・バーベキュー ・カレーライス		・役割分担・衛生指導・安全管理 ・炊事場などの使い方・燃料や物品の受渡し ・食材や物品の管理・片付けやゴミの分別
18:30	夕べのつどい		・健康チェック・役割分担・諸連絡
17:00	夕食(食堂)		・配膳開始及び指導・食堂の使い方・片付け、清掃
19:00	夜間活動		・事前下見・持ち物確認・評価方法(成績発表) ・人員配置(安全管理)・人員確認(ゴール後)
20:00	入浴		・入浴指導・整理整頓・忘れ物有無確認
21:30	班長会 就寝準備		・一日の反省や翌日の連絡 ・健康チェック・トイレおよび夜露対策の指導
22:00	就寝		・適時巡回指導

日時	活動内容	雨天	留意点
2日目			
6:00	起床・洗面		・荷物整理
6:30	朝のつどい		・健康チェック・所連絡 ・灰の片付け(キャンプファイヤー)
7:00	野外炊事2		(1日目野外炊事1参照)
9:30	貸出物品・ 使用場所の点検		・残灰などの片付け・使用場所の清掃 ・元の状態に戻す
10:00	テント点検		・物品および使用場所の点検・サイトの点検、清掃 ・荷物整理および移動場所の確認・荷物移動
10:30	野外活動2		(1日目野外活動1参照)
12:00	昼食(どんぐり弁当)		(1日目昼食参照)
13:30	退所式		・役割分担・ケガの有無報告・荷物の確認 ・トイレの確認・会計(諸経費の精算) ・人員確認簿、アンケートの提出
14:00	移動		

7 入所・退所式（つどい）の実施例

(1) 隊形

班長などの指示で、子どもたちが自主的に整列するようにしましょう。



(2) 式次第（例）

①入所式（入所のつどい）

目的：子どもたちの自主性を引き出し、けじめある態度を自覚させる

式次第	内容
・整列 一同礼	
・はじめのことば	「ただいまから、〇〇〇の入所式をはじめます」
・国旗（団体旗）の掲揚	※省略しても構いません
・利用者あいさつ	指導者もしくは子ども
・野外センター職員あいさつ	
・おわりのことば	「これで、〇〇〇の入所式をおわります」
・一同礼 やすめ	
役割	司会 利用者あいさつ 旗掲揚係

※式は団体で進めてください。（司会は指導者でも子どもでも構いません）
式に引き続き、オリエンテーションを行います。

※「自然の家オリエンテーションビデオ」は「YouTube」にて閲覧いただけます。
YouTube URL:<https://www.youtube.com/watch?v=K7LZOVXG6SU>



②夕べのつどい（宿泊団体）

目的：夜のプログラムに向けて気持ちを落ち着かせる ※職員は参加しません。

式次第	内容
・はじめのことば	「ただいまから、朝のつどいをはじめます」
・国旗（市旗、団体旗）の掲揚	※省略しても構いません
・朝のあいさつ	指導者もしくは子ども
・朝の体操またはゲーム	※省略しても構いません
・諸連絡	
・おわりのことば	「これで、朝のつどいをおわります」
・一同礼 やすめ	
役割	司会 旗係（旗に子ども2名） 体操の号令またはゲームの進行

④退所式

目的：達成感をともに味わい、子どもたちの成長を評価する

式次第	内容
・整列 一同礼	
・はじめのことば	「ただいまから、〇〇〇の退所式をはじめます」
・利用者あいさつ	指導者もしくは子ども
・野外センター職員あいさつ	
・国旗（団体旗）の降納	※省略しても構いません
・おわりのことば	「これで、〇〇〇の退所式をおわります」
・一同礼 やすめ	
役割	司会 利用者あいさつ 旗降納係 等

※式は団体で進めてください。（司会は指導者でも子どもでも構いません）

◎ここに示した式次第は参考例です。団体独自の進め方でも結構です。

8 自然の家での生活

(1) 生活のきまり

①下足室【21 ページ参照】

- ・上段へ上ばき、下段へ下ばきを入れてください。
- ・指導者の方も下足室をご利用ください。(玄関入って右の下駄箱は来客者専用です)

②宿泊室【21 ページ参照】

- ・飲食はできません。
- ・寝具の室外への持ち出しはできません。
- ・寝具は指定の場所へきちんとたたんで片付けてください。

③食 堂【22 ページ参照】

〈利用開始時間〉朝 7:00 昼 12:00 夕 17:00 配膳開始できるよう計画してください

〈利用終了時間〉朝 9:00 昼 14:00 夕 19:00 この時間までに退室できるよう計画してください

- ・食事以外の利用（ミーティングなど）は不可。
- ・食事の前には手をきれいに洗って、清潔に心がけてください。
- ・食事の準備および片付けはすべて団体によるセルフサービス方式です。
(食事係による配膳など)
- ・食後は分別返却になります。ゴミや残飯は専用バケツに、食器は返却口の水槽へ返却してください。
- ・食後はテーブルおよび床の清掃をお願いします。
- ・湯茶は食堂の給湯器をご利用ください。(食堂外には持ち出し禁止)
※食物アレルギー等の食堂に関する資料は当所 HP にてご確認ください。
[URL:https://cul-toyota.or.jp/yagai/program/](https://cul-toyota.or.jp/yagai/program/)



④浴 室【21 ページ参照】

〈利用終了時間〉21:30 この時間までに入浴を完了できるよう計画してください。

- ・指導者の入浴について ※終了時間は厳守してください。
- ・シャンプー、ボディソープはあります。
- ・入浴後は、おけ、椅子を整頓してください。
- ・持ち込みドライヤーの使用数は電力の都合上、2 部屋で 1 台となります。
- ・お湯は循環ろ過していますので、栓を抜かないでください。

⑤その他

- ・入室後、避難経路や非常口は必ず確認してください。
- ・22:00 から翌朝 6:00 までは玄関などを施錠しますので、出入りはできません。
- ・22:00 以降に御用の際は内線(209)で、宿直職員をお呼びください。
出ない場合は、内線(210)で警備員をお呼びください。
- ・場内全面禁煙です。また、アルコール類の持ち込みはおやめください。

(2) 班編成

①編成人数

- ・部屋割りは宿泊定員を考慮して 17 人以下にしてください。
- ・活動班はプログラムにあわせて再編成してください。(6～8 人が適当)

9 キャンプ場での生活

(1) 生活のきまり

①キャンプ場
・自然を大切にしましょう。 ・決められた時間は守りましょう。 ・手洗いは念入りに行いましょう。 ・トイレは活動前に行っておきましょう。
②テント内
・テント内は飲食禁止です。 ・荷物はテントの中にしまい、テントを離れる場合は必ず入口を閉めましょう。 ・テント内で火気、虫除けスプレー等の使用は厳禁です。
③炊事棟
・節水・節電につとめましょう。 ・火気の取り扱いには十分注意しましょう。 ・ゴミは正しく分別しましょう。また、生ゴミ・販売品は野外センターで引き取ることができます。 それ以外のゴミは団体の責任で確実に持ち帰りをお願いします。
④その他
・食中毒や鳥獣の被害に遭わないよう食品の管理には特に注意してください。 ・外部への食材や弁当、写真撮影等の依頼をする場合は、事前に時間や場所、注意事項等の確認をしてください。 ・サイト内での火気の使用は事前にご相談下さい。 ・場内全面禁煙です。また、アルコール類の持ち込みはおやめください。
⑤その他
・入室後、避難経路や非常口は必ず確認してください。 ・22:00 から翌朝 6:00 までは玄関などを施錠しますので、出入りはできません。 ・22:00 以降に御用の際は内線(209)で、宿直職員をお呼びください。 出ない場合は、内線(210)で警備員をお呼びください。 ・場内全面禁煙です。また、アルコール類の持ち込みはおやめください。

(2) まき類(燃料) およびキャンプ用貸出備品の受渡しと返却

・燃料、備品の受渡し	→ 職員・指導者の両者立会いのもと行います。
・受渡し後の燃料、備品の管理	→ 団体側で行ってください。
・返却、点検	→ 職員の点検を受けてください。
※備品、燃料の不足や追加などは職員に申し出てください。	
※受渡し後の燃料は、使用していないものにかぎり返品できます。	

(3) 物品および活動場所の点検

プログラムの中には必ず職員の「点検」時間を組み入れてください。
●点検内容
・使用したサイト、炊事場、ファイヤー場、灰すて場の点検
・貸出しをしたキャンプ用品の点検※不十分な場合はやり直しをしていただくこともあります。

(4) 班編成

編成人数
・テント班は収容人員を考慮し、常設テント6人(設営テント4人)程度が適当です。
・活動班は炊事やプログラムにあわせて再編成してください。

(5) 車の場内乗り入れについて

・緊急車両および搬入車両等の許可車両は、日帰り利用=1台・宿泊3台とします。
・許可車両は『場内通行許可書』を車内の見やすい場所に掲示してください。
・『場内通行許可書』は管理事務所又は担当職員からお受け取りください。
・常駐許可車両以外の搬入車両は積み降ろしが終わり次第、速やかに西駐車場に移動をお願いします。
・利用者が活動しておりますので、速度を落として走行してください。
・許可された車両は指定場所に駐車し、必要最低限の使用をお願いします

10 健康・安全

(1) 利用者の安全確保のための留意点

- ①団体の指導者は、入所前に参加者の健康状態を把握しておいてください。
(健康カードなどを作成しましょう)
- ②救急医薬品や応急処置に必要な用具は、団体で用意してください。
- ③マスクや手指消毒液などの衛生用品も、団体で用意してください。

(2) 傷害見舞金給付制度

- ①野外センターでは、『施設入場者傷害見舞金給付制度』に加入しております。
万一、場内で事故等が発生した場合は速やかに職員にご連絡ください。
事後連絡の場合、給付が受けられないこともあります。
※見舞金制度は治療費などをお支払いする傷害保険ではありません。
- ②万一の事故等に対応するため、団体にて傷害保険等への加入をお勧めします。

(3) AEDおよび担架の設置場所

応急処置に使用できる物品の設置場所を事前に確認しておくとう安心です。

●自然の家 【AED】・固定式(1台) 玄関受付横 ・移動式(1台) ※必要な場合は事務所に申し出てください。 【担架】 玄関受付付近
●キャンプ場 【AED】・固定式(1台) 管理棟

(4) 保健室の物品一覧 ※緊急時用

各保健室(自然の家、管理棟、ファミリー広場)には以下の物品があります。

消毒液	ガーゼ	包帯	紙テープ	ピンセット	熱中症指数モニター
絆創膏	三角巾	体温計	爪切り	経口補水液	嘔吐物処理キット
氷のう	氷枕	湯たんぽ	毛抜き	うがいキャッチ	ポイズンリムーバー

※野外センターに内服薬はありません。必要に応じて各自ご用意ください。

(5) 当所近くの主な医療機関(令和8年3月現在)

・中村医院(内科・外科・消化器科)	岩倉町柿田 39-3	TEL 86-1414
休診日/日・祝・水と土の午後、第2,4,5水 臨時休診あり		
・ひらい眼科(眼科)	高上 1-4-3	TEL 88-2880
休診日/日・祝日・水と土の午後		
・吉田整形外科(整形外科)	御立町 7-100	TEL 89-1818
休診日/日・祝日・水と土の午後		
・吉田整形外科人工関節クリニック(整形外科)	五ヶ丘 1-2-2	TEL 88-5577
休診日/日・祝日・土の午後		
・豊田厚生病院(総合)	浄水町伊保原 500-1	TEL 43-5000
休診日/土・日・祝日・創立記念日(8月15日) ※初診は午前中のみ		
・トヨタ記念病院(総合)	平和町 1-1	TEL 28-0100
休診日/土・日・祝日		
・豊田地域医療センター(総合)	西山町 3-30-1	TEL 34-3000
休診日/日・祝日・土の午後		
・足助病院(総合)	岩神町仲田 20	TEL 62-1211
休診日/土・日・祝日		

※診療時間、休診日、及び救急診療、休日診療については、利用前に最新の情報を各団体で再確認してください。

(6) タクシー案内

松平交通有限会社 配車センター	☎58-1155
栄交通株式会社 タクシー配車	☎28-0228

※24時間対応(R7,3確認)

11 送迎バスについて(野外センターが配車する場合)

※市内小中学校が利用するバスは野外センターの配車ではありません。

(1) 利用条件

- ① 豊田市内の青少年団体
- ② 豊田市民(在住・在勤・在学)の乗車人数が原則 20 名以上であること
- ③ 成人引率者がバスに添乗すること

(2) 運行時間(宿泊利用・日帰り利用・ナイトキャンプ利用)

迎え	9:00~17:00	:00 または :30で設定します。
送り	9:00~21:00	

※時刻は出発時刻です。10分前には集合するようにしてください

※ナイトキャンプの場合は、21:00までに出発できるようにしてください。

(3) 配車台数

当日利用する人数に応じて配車します。

参加人数	大型バス	乗用車
	53席 (45+補助席8)	参加人数に応じて、 団体で手配をお願いします。
20~53名	1台	緊急車両 1台
54~106名	2台	+
107~159名	3台	台

※人数により、マイクロバスが配車されることもあります。

(4) 配車場所

指定場所に配車します。(打ち合わせ時にご相談ください)

(5) 緊急車両

団体で1台(自家用車など)、必ず用意してください。

※当日、『場内通行許可書』をお渡しします。

車内の見えやすい場所に掲示してください

※冬期期間は路面が凍結する場合がありますのでご注意ください。

① 利用打合せ	バス配車の「場所・時間・台数」を確認します。
② 配車場所の許可	団体から事前に発着場所(施設)の管理者に連絡し、許可を受けてください。
③ 変更連絡	参加人数の増減により、バスの配車台数に変更が生じる場合は、野外センターまで連絡してください。 < 変更期限 : 利用日の2週間前の15時 >
④ 利用数日前	利用前日までに、旅行会社から直接、代表者に最終確認の電話が入ります。
⑤ 利用当日	【乗車時】安全確保、スムーズな移動を心がけてください。
	【出発時】人数を確認の上、乗務員に乗車完了を伝えてください。 ※集合場所からの出発が大幅に遅れる場合は、野外センターまでご連絡ください。
	【走行中】席を立たない、窓から手を出さない等、団体員の安全確保は、団体指導者でお願いします。 ※体調等で気分の悪くなる子どもが出る場合があります。 万一のため、ビニール袋をご用意ください。 ※マイク利用、DVD鑑賞はできません。
	【下車時】安全確保、スムーズな移動を心がけてください。 ※最後に団体指導者で忘れ物を確認してください。 ※到着後は、速やかに降車してください。

12 持ち物一覧表

区分	品名	分担	備考	区分	品名	分担	備考
生活物品	◎ リュックサック	個人		野外炊事物品	スポンジ	班	各種
	ナップサック	個人	場内活動用		たわし類	班	各種
	★ 水筒	個人			洗剤、クレンザー	班	
	ぼうし	個人	黒色は避ける		ふきん	班	
	◎ タオル	個人			ぞうきん	個人	
	★ ハンカチ	個人			ザル	班	
	★ ティッシュ	個人			ボウル	班	
	★ 雨具(傘・カッパ)	個人			マッチ、ライター	班	
	予備のくつ	個人	天候により		うちわ	班	
	◎ 懐中電灯	個人	予備電池		はんごう	班	貸出しあり
	ビニール袋	個人			なべ	班	貸出しあり
	筆記用具	個人			鉄板	班	貸出しあり
	◎ 洗面用具	個人			ラップ・ホイル類	班	
	着替え	個人	くつした・下着は予備を用意		ゴミ袋	全体	
	◎ 寝まき	個人	ジャージでも可		消火用バケツ	全体	貸出しあり
	防寒着、上着	個人	季節に応じて		燃料類(まき・炭)	全体	斡旋あり
	★ 上履き(シューズ、またはスリッパ)	個人	自然の家や雨天時の室内利用		トーチ棒	全体	斡旋あり
	◎ 寝袋(毛布)	個人	自然の家は寝具あり		点火用物品	全体	針金、マジック用薬品等
★ 腕時計	班		灯油	全体	斡旋あり		
名札	個人		営火長等衣装	全体	貸出しあり		
野外炊事物品	軍手(綿)	個人	2~3組	ろうそく(大・中)	全体	斡旋あり	
	食器類	個人	おわん、皿、はし、スプーン等	分火用ろうそく(小)	全体	斡旋あり	
	新聞紙	個人		新聞紙	全体	トーチ棒消火用	
	包丁	班		食事係マスク	班	食堂利用時のみ	
	まな板	班		★ 活動のしおり	個人		
	しゃもじ	班		★ 救急用医薬品	全体		
	お玉	班		常用薬	個人		
				カメラ	全体		
			携帯電話	全体	通話不良エリア有り		

★：活動内容を問わず必要な物品 ◎：宿泊に必要な物品

- ・軍手は綿100パーセントの物が適しています。
- ・(滑り止めゴムの付いた物や化学繊維が含まれる物は、溶けて火傷することがあります)
- ・服装や靴は活動しやすい物にしてください。(サンダル・厚底靴などは適しません)
- ・傘をさしての移動はケガの恐れがあるため、カッパも持参してください。
- ・プログラムの内容により必要な物、不要な物があります。
- ・持ち物には必ず名前を書くようにしてください。

【資料】

(1) 野外センター気温

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
上旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	19.5	16.6	21.5	19.6	27.5	24.3	34	32.2	35.5	31.5	34	31.4
中旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	2.5	6.2	6	10.9	12.5	15.1	22	23.1	21	23.6	20.5	22.9
下旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	26.5	19.7	27.5	23	34	28.3	31.5	29.2	34.5	32.4	32	28.9
下旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	2.5	9.8	9.5	14.1	16.5	19.5	20.5	22.3	22.5	23.6	20.5	22.3
下旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	23.5	20.4	28.5	21.6	32.5	28.3	34.5	32.4	35.5	33.3	30	26.4
下旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	4	10.4	11.5	14.7	18.5	21	22.5	23.3	22	23.8	16	17.6

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
上旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	27.5	24.7	19	16	17	11.4	11	6.8	12.5	7.6	17	12
中旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	16	17.7	5.5	8.1	-1	2.3	-3.5	-1.9	-6.5	-2.3	-1.5	2.3
下旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	27.5	22.9	18	14.6	14	10.4	14	9.4	17	11.1	17.5	11.2
下旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	15	17.2	2	5.6	-2	2.2	-3.5	-0.4	-3	0.2	-2	2.4
下旬	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高	最高	平均最高
	21.5	17.4	16	13.8	14	9.9	6.5	4.1	18.5	16.3	21.5	17.2
下旬	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低	最低	平均最低
	5	10.5	2.5	5	-3.5	1.8	-5	-3.2	0.5	7.3	0.5	6.2

(2) 内線電話の使い方

	自然の家	内線番号
1F	どんぐり食堂	103
	リーダー室 D	105
	さえざり広場	108
	シーツ室・浴室前	107
2F	事務室	204~ 208
	打合せ室	212
	警備室(夜間)	210
	宿直室(夜間)	209
	ほおのきホール	211
	リーダー室 A	212
	保健室	213
3F	リーダー室 B	301
	リーダー室 C	302

キャンプ場	内線番号
管理棟(事務室)	500
管理棟(倉庫)	501
管理棟(医務室)	503
管理棟(研修室 A)	504
A 広場	510
B 広場	520
C 広場	530
D 広場	540
ファミリー広場	560
山の資料館	570
雨天ファイヤー場	580
運動広場(事務所内)	600
運動広場(事務所前)	601

多目的ホール	内線番号
アリーナ	401
研修室	402
やまびこ広場	404

〔内線同士で会話する場合〕

- 1 受話器を取ります。
- 2 話したい部屋の番号をダイヤルします。
- 3 相手が出たら会話できます。

〔呼び出し音が鳴ったら〕

- 1 受話器を取ります。
- 2 相手の声が聞こえたら会話できます。

〔内線同士で会話する場合〕

- 1 受話器を取ります。
- 2 話したい部屋の番号をダイヤルします。
- 3 相手が出たら会話できます。

※外線への発信はできません

公衆電話をご利用ください。(カードや 100 円硬貨利用不可。10 円硬貨をご用意ください)

(3) プログラム

- ・原則として所要時間には準備から後片付けまでを含みます。
- ・指導の依頼（職員の対応）につきましては、事前打合せ時に確認してください。
※指導欄の○は団体員へ、△は指導者へ職員が指導できることを表します。
- ・教材費などの費用がかかる活動があります。
- ・団体の人数、天候により、所要時間は異なります。

区分	活動名	雨天	指導	所要時間	備考	区分	活動名	雨天	指導	所要時間	備考
野外活動	六所山ハイキング	△	△	2h～	往復	夜の活動	キャンプファイヤー(キャンドル)	○	△	1.5h	
	炮烙山ハイキング	△	△	3h～	往復		スタンプ	○	△	5分	
	王滝渓谷ハイキング	△	△	4h～	往復		トーチワーク	△	△	35分	
	高月院ハイキング	△	△	4h～	往復		天体観察	×	○	0.5h～	観測場望遠鏡は職員指導が必要
	文化財・遺跡めぐり	△	△				きもだめし	△	△	～2h	
	ウォークラリー	△	△	2h～			五感ゲーム	△	△	～2h	
	アスレチック	×	○	1-3h	A・B・Cエリア、F広場		ナイトハイキング	×	△	1h～	
	オリエンテーリング	△	○	2h～	各コースあり		ペンダント	○	○	～2h	
	探検ビンゴ	△	○	1h～			キーホルダー	○	○	～2h	
	沢遊び(場内)	×	△	1h～			ウッドバッジ	○	○	～2h	
	〃(日明川)	×	△	3h～	移動時間(片道40分)含む	ストラップ	○	○	～2h		
	魚つかみ	×	△	1h～	※5月～10月	焼板キーホルダー	○	○	～2h		
	スケッチ	△	△	1h～		バードコール	○	○	～2h		
	火起こし	○	○	1-2h	火起こし器を使用	写真入れ	○	○	～2h	高学年(焼き板バーナー使用)	
	奉仕活動	○	○	1.5h		かべかけ	○	○	～2h	高学年(焼き板バーナー使用)	
	野営	テント設営	×	○	2h～		木の枝スプーン	○	○	～2h	柄の部分の枝は各自で採取
テント撤収		×	○	1h～		ウッドパズル	○	○	1.5～3h	丸太から作成も可能	
	運動広場(全体)	×	△	1h～	各種スポーツ、自転車 他	竹トンボ	○	○	3h～	高学年(ナイフ使用)	
野外炊事	野外炊事(全般)	○	○	3h～		竹コップ・竹はし・竹スプーン	○	○	各2h～	高学年(ナイフ使用)	
	飯ごうの使い方	○	○		野外炊事資料	室内ゲーム	○	○	1h～		
	まきのわり方	○	○		〃	ちびっこギネス	○	○	～2h		
	火の燃やし方	○	○		〃	室内スポーツ	○	△		多目的ホールアリーナのみ	
	片付け方	○	○		〃	ドッジボール	○	△		多目的ホールアリーナのみ	
	バーベキュー	○	○	3h～	野外炊事一例	ロープワーク	○	○	～2h		
	枝巻きパン	○	○	2h	〃	トランポリン	○	○	2h～	多目的ホールアリーナのみ ※設置・撤去要	
	手打ちうどん作り	○	○	延5h	〃	山の資料館見学	○	△			
	五平もち作り	○	○	2h～	食堂注文可	学級活動	○	△			
	もちつき	○	○	2h～	11月-2月限定	映画・ビデオ鑑賞	○	△			
	流しそうめん	○	○	2h～		屋内自然遊び	○	○			

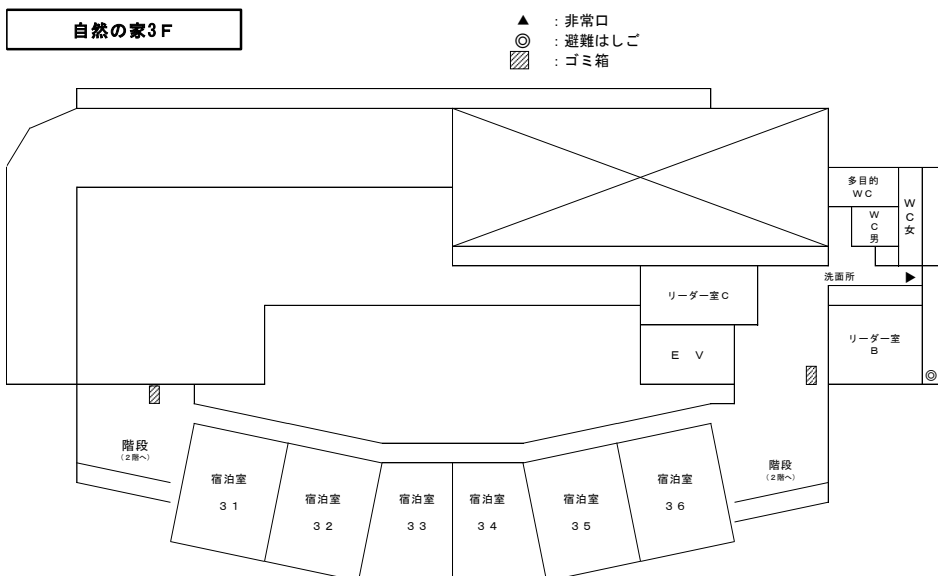
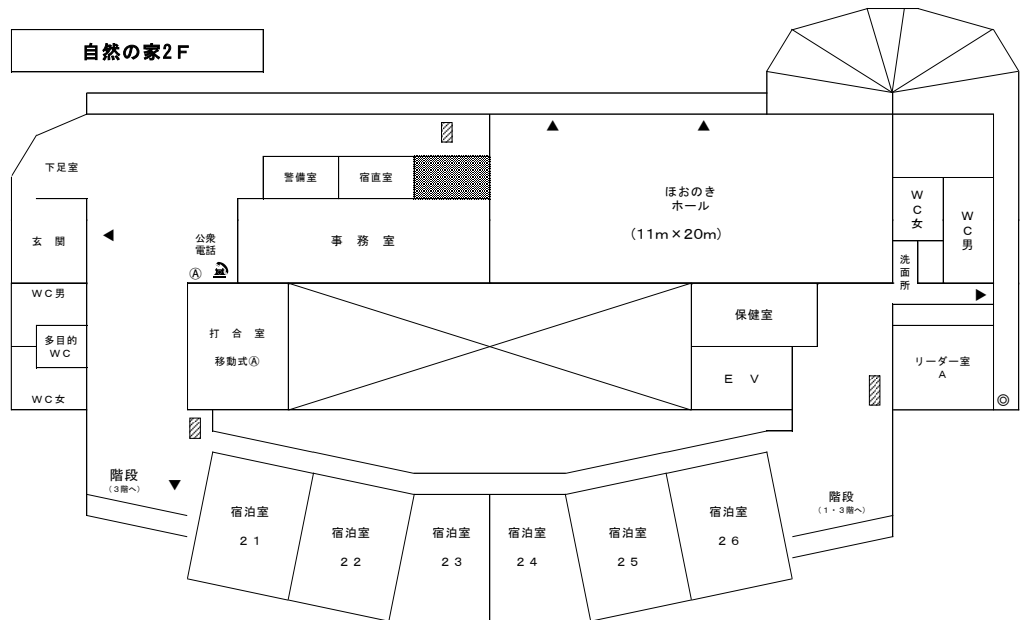
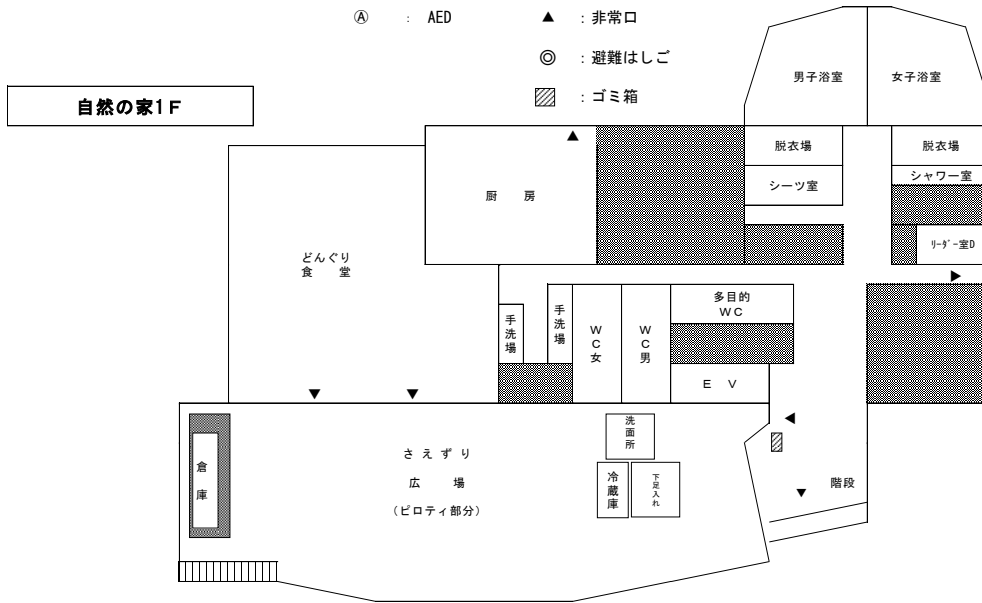
※活動ごとに詳しい資料があります

(4) 貸出物品

	品名	数量	備考	
キャンプ活動	家型テント(4人用)	30	B・Cサイト用	
	スコップ小	60	奉仕作業用	
	はんごう	70	4合炊	
	なべ	55	満水時約7ℓ	
	なた	80		
	はそり大(くど付き)	6	150人用	
	はそり中(くど付き)	1	80人用	
	はそり小(くど付き)	1	40人用	
	鉄板(400×650mm)	55		
	焼き網(400×600mm)	55		
	焼き台	85	五平もちなど	
	お釜(くど付き)	6	米2升炊/3升炊	
	三角コーナー	50		
	食器洗いおけ	60		
	五平もち用器具	55	ボウル、つき棒他	
	もちつき用器具	5	セット	
	流しそうめんキット	2		
	ダッチオープン	20	※要メンテナンス	
	カセットコンロ	10	※ボンベ持込み要	
	やかん	10	※かまど不可	
★火起し器	40			
野外活動	◆天体望遠鏡(観測場)	1	反射式(300mm)	
	◆天体望遠鏡(観測場)	3	屈折式(125mm)	
	貸出用天体望遠鏡	1	屈折式(100mm)	
	双眼鏡(8倍)	12		
	ワイヤレスアンブ	3		
運動広場	自転車	40	大・中・小あり	
	補助輪付自転車	10		
	幼児用自転車	10		
	ヘルメット	30		
	幼児用乗用遊具	5	三輪車など	
	ソフトボール器具	1	1チーム分	
	ソフトボール用ベース板	1	1面分	
	サッカーゴール	1	基	
	ミニゴール	1	式	
	フライングディスク	10		
	テニスラケット	6		
	各種ボール		サッカー、ソフト等	
	つなひき用ロープ	2	30m、40m各1本	
	長なわ	3	なわとび用	
	竹馬	10	遊具	
	一輪車	3	遊具	
	カッポン	3	遊具	
	リムまわし	10	遊具	
	ライン引き	4	石灰は利用者持込み	
	パイロン(小)	30		
	パイロン(大)	10		
	研修室	会議用長机	30	予備含む
		パイプイス	100	予備含む
		固定スクリーン	2	
		有線マイク	1	
講義台		1		
固定黒板	1			

	品名	数量	備考
野外活動	ファイヤー衣装(営火長)	2	杖、巻物付き
	ファイヤー衣装(聖火係)	10	冠、ハール付き
	★電灯提灯	40	持ち手付き
	★方向表示灯	4	夜間ゲーム用
	シルバコンパス	40	
	バインダー	80	A4サイズ
クラフト活動	切り出しナイフ	200	右用
	切り出しナイフ	30	左用
	のこぎり	50	
	キリ	30	
	木づち	40	
	竹なた	40	
	ベンチ	30	
工作板	50		
ほおのきホール	プロジェクター	1	パソコン接続可
	固定スクリーン	1	W360×H270
	CD・DVDプレーヤー	1	
	カセットデッキ	1	
	ワイヤレスマイク	2	
	フラフープ	10	
	カラーコーン(小・中)	10	
	ホワイトボード	2	
	机	35	
	イス	100	
	キャンドル台	1	ろうそく別途
	キャンドル台(組立式)	1	ろうそく別途
	バスケットボール器具	1	ゴール 他
	バレーボール器具	2	ネット、ボール 他
	バトミントン	1	式 ネット、ラケット他
	ソフトミニバレー器具	3	ネット、ボール 他
	トランポリン	2	要安全マット使用
	ポートボール台	4	2セット
	卓球セット	2	
	各種ボール	数個	バスケットボール バレーボール ドッジボール
	つなひき用ロープ	3	40・13・12m 各1本
	長縄	6	既製品 10m
	マット	17	トランポリン用 12 マット運動用 5
	跳び箱	3	3段(1)4段(2)
	得点板	2	
	フラフープ	10	
	キャンドル台(燭台)	1	ろうそく別途
	ドッチビー	5	
	カラーコーン	20	
会議用長机	30		
パイプイス	130		
ワイヤレスマイク	2		
プロジェクター	1	兼研修室	
スポットライト	1	500W	
移動式黒板	2		
その他	国旗	3	
	市旗	3	
	記念撮影用銘板	2	日付け板付

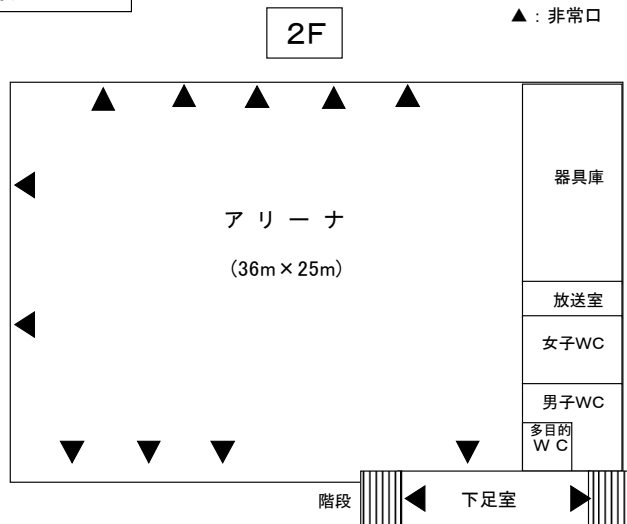
(5) 施設平面図



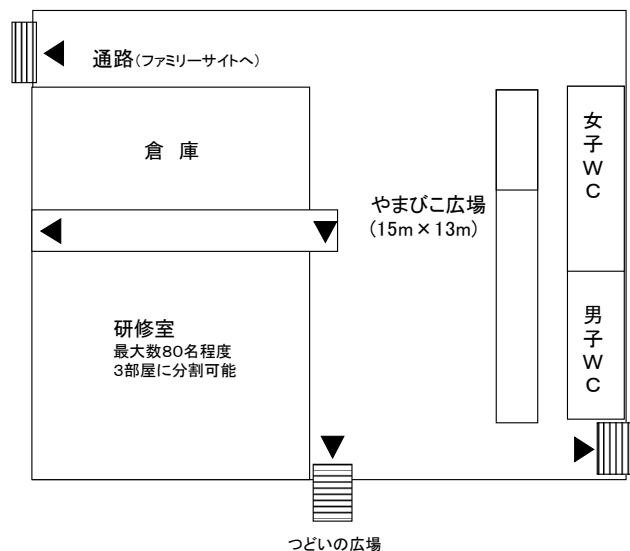
※館内のゴミ箱は「清掃時」のゴミ用です。
お弁当やおやつのごみ、団体で持ち込んだ物品は捨てられません。

※ろうかや階段用のそうじ道具はろうかの両端にあります。

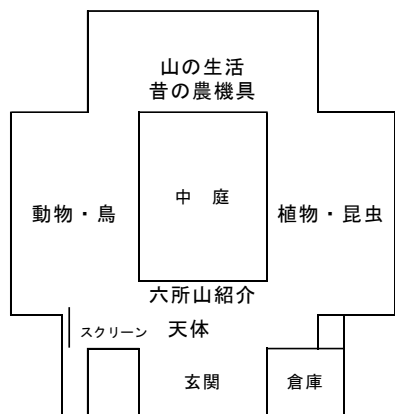
多目的ホール



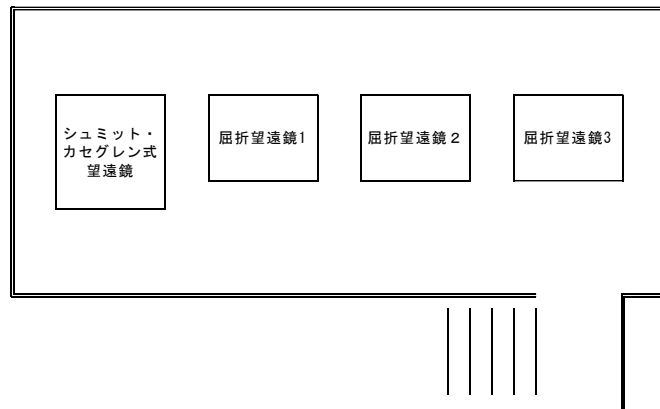
1F



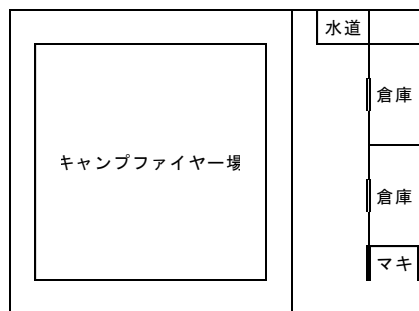
山の資料館



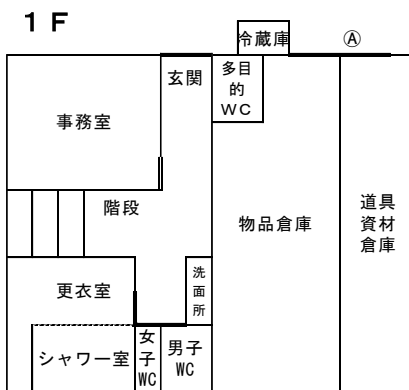
天体観測場



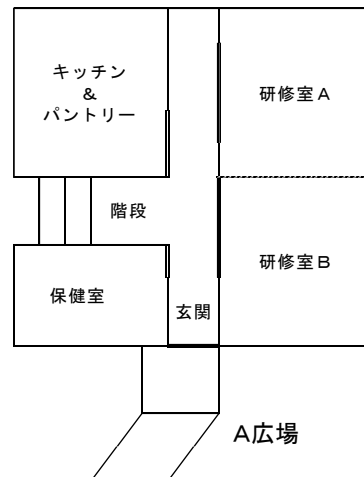
雨天ファイヤー場



キャンプ場管理棟

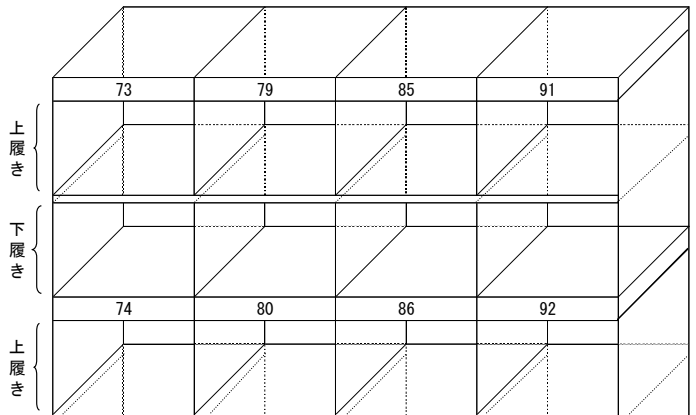
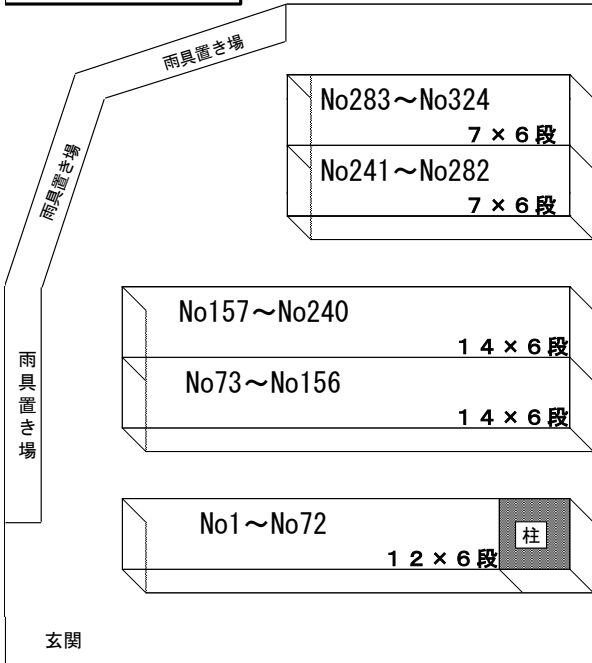


2F



(6) 自然の家 施設詳細

下足室について



※上の段に上履き、下の段に下履きを入れてください。
 ※指導者も下足室を利用し、来客用のげた箱は**使用しない**ようお願いします。
 ※ぬれた雨具を置く場合は、**雨具置き場**または**さえずり広場**をご利用ください。

浴室利用について

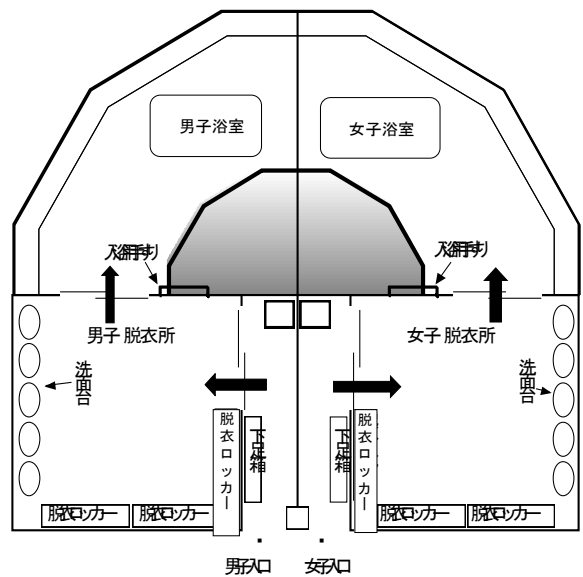
《きまり》

- ① **21:30**までに入浴を済ませてください。
(指導者も22:00までに入浴を済ませてください)
- ② 男女とも一度に**20人程度**が目安です。
(脱衣ロッカーは男女各**45名分**あります)
- ③ 使用後は備えつけのシャンプー、ボディソープ、おけ、腰かけを**整頓**してください。

※浴槽のお湯は常時ろ過しています。
絶対に栓を抜かないでください!
(水がないと故障します)
 ※換気扇のスイッチも切らないよう
 お願いします。

《ご注意!》

- ① シャワーを使うときは一度手にお湯をあて**水温を確かめて**から使ってください。
- ② 湯気で火災報知器が反応する場合があります。**浴室の扉は必ず閉めて**ください。
- ③ 指導者は最後に**忘れ物と消灯の確認**をしてください。
- ④ シャワーは男女各14基あります。
- ⑤ 入浴中は**入口の看板で明示**してください。
- ⑥ 『準備中』の立看板がある時は入浴できません。



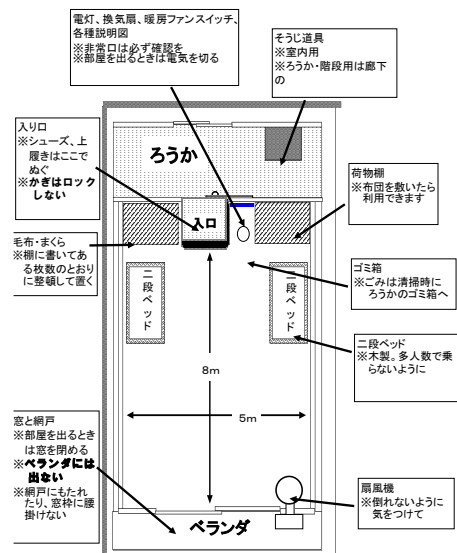
宿泊室の利用方法

※室内での**飲食はできません**。

※寝具は各団体の人数に応じて**レイアウト**してください。

室内点検のポイント

- 1 部屋の中は**ほこりがない**状態ですか?
- 2 毛布やまくらは**整頓して**置いてありますか?
- 3 ゴミ箱のゴミは**捨てて**ありますか?
- 4 窓は**閉めて**ありますか?(天候により開放の場合もあります)
- 5 カーテンは**ひもで**くっつてありますか?
- 6 **忘れ物**はないですか?



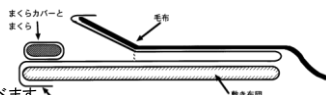
ベッドメイキング (寝具の使い方)

シーツ、枕カバーの受け取り

- ① 指定された時間までに、シーツ室前に人数分の枕カバーとシーツが準備されます。
- ② 係の人は団体指導者の指示のもと、各部屋に配布してください。
- ③ 他団体と同じカウンターに準備しますので混ざらないように注意してください。

寝具の敷き方

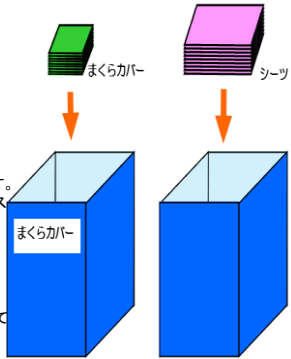
- ① ベッドから敷布団、棚から毛布と枕をおろして床に並べます。
- ② 右図のとおり毛布やシーツを敷いてください。シーツ、枕カバーは必ず使ってください。
- ③ 寝るときは必ずシーツの中に入って寝てください。



寝具のたたみ方

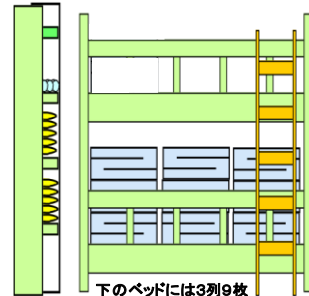
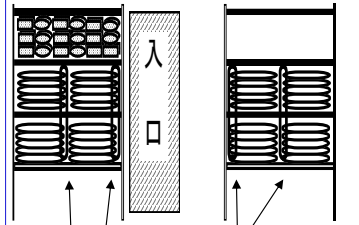
(1) シーツ、枕カバー

- ① シーツは枕と同じくらいの大きさになるまで4回折ります。枕カバーも半分に折ります。
- ② シーツは部屋ごとにまとめて、ランドリーボックスに入れます。枕カバーは全員分をまとめて、枕カバー用ランドリーボックスに入れます。
- ③ ランドリーボックスはシーツ室に返却してください。(指導者の方はチェックしてください)
- ④ 指導者はシーツ室で袋をランドリーボックス(枠)からはずして中を確認し、口をしぼっておいてください。



(2) 布団、毛布、枕

- ① 布団は5子に3つ折りにして、ヘッドの下の段に3列9枚、のこりのふとんはベッドの上の段のたな側に寄せて置きませ
- ② 毛布は長い辺を半分、長い辺を半分と3回折り、折り目を手前にそろえて5枚(棚によっては6枚)ずつ棚に置きます。



食堂利用について

食堂入り口で

- ① はじめに、手を洗いましょう。
- ② 配膳見本があります。盛り付けの参考にしてください。
- ③ 食器・トレイは人数分ワゴンに用意してあります。配膳前に必ず人数分を数えておきましょう。

準備

- ① 食事の準備・片付けはセルフサービスになっています。
- ② 配膳台・ワゴンの位置は各団体で使いやすいように並べ替えてください。
- ③ 使用後のボウル・ざるなどはカウンターへ返却してください。

後片付け

- ① 残菜等のゴミの分別にご協力ください。
- ② 使用後の食器は指定された場所に返却してください。
- ③ 汚れている食器は軽くシャワーですすいでから返却してください。
- ④ 利用後はテーブル・床などの清掃をお願いします。

その他

- ① 湯茶・やかん等のご自由にお使いください(やかんは館外持出し不可)
- ② 不明な点は食堂職員にお尋ねください。
- ③ 食堂のお茶パックは、食事の湯茶用にお使いください。

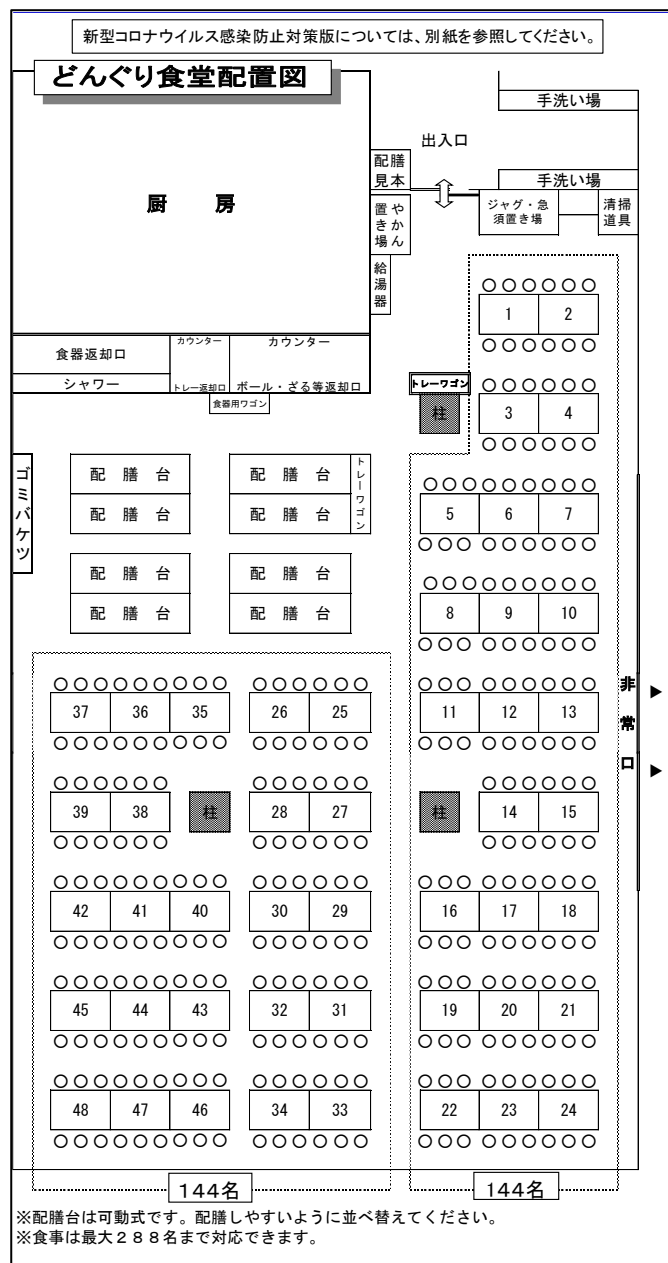
※水筒補給用の茶葉は、団体でご用意ください。
なお、食堂利用時のみお湯の供給ができます。

ゴミの処理について

野外センターで引き取るゴミ

- ① 野外センターが販売したもの (五平餅の串、みそだれパック など)
- ② 奉仕作業や清掃活動で出たゴミ
- ③ 生ゴミ

※ 上記以外のものはお持ち帰りください。不明な点は職員にお尋ねください。

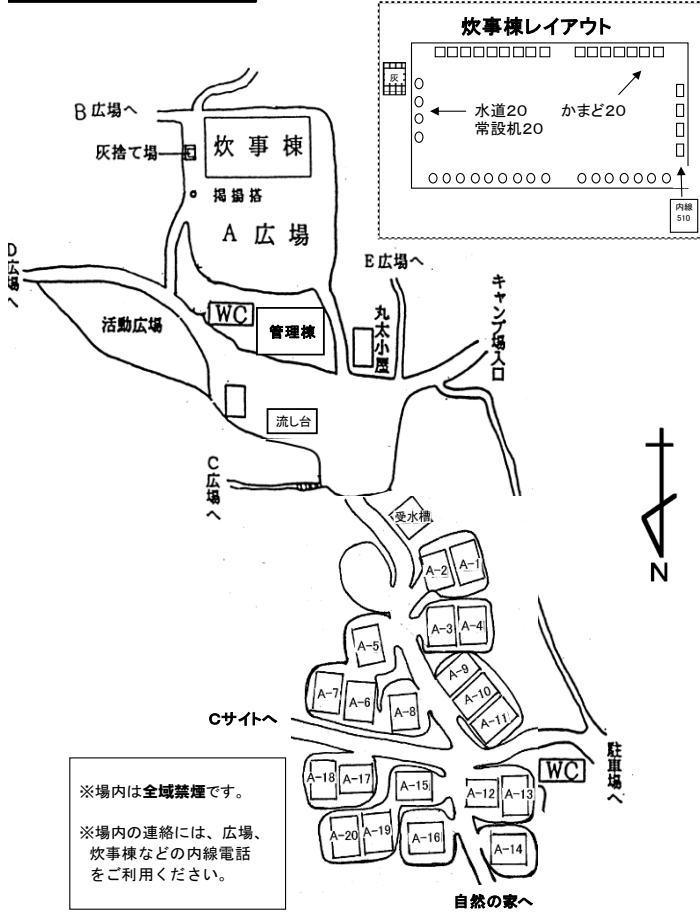


※配膳台は可動式です。配膳しやすいように並べ替えてください。
※食事は最大288名まで対応できます。

(7) キャンプ場

Aサイト

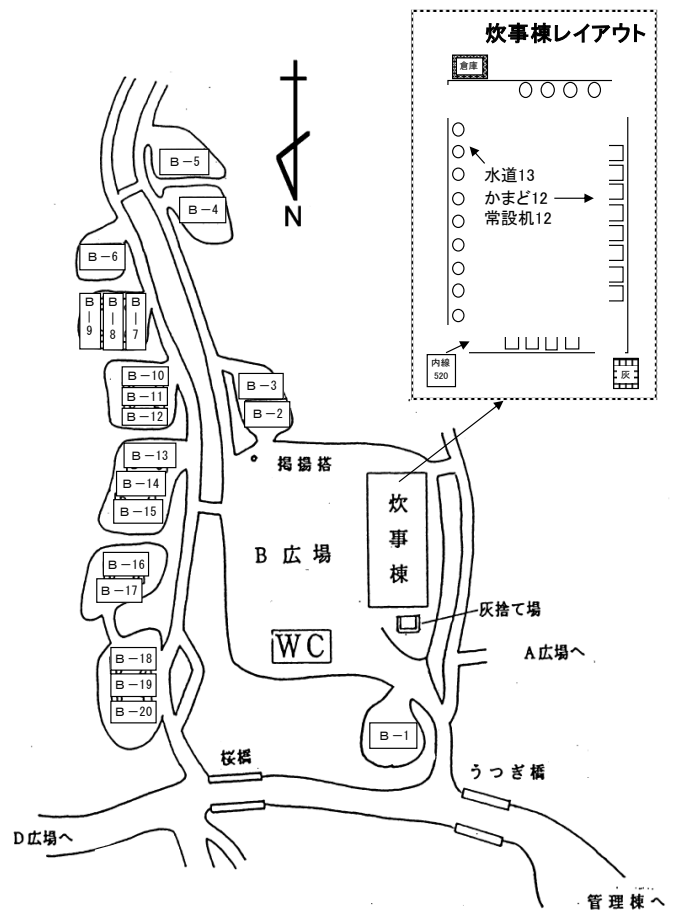
120人 【6人用常設テント：20張】



Bサイト

86人

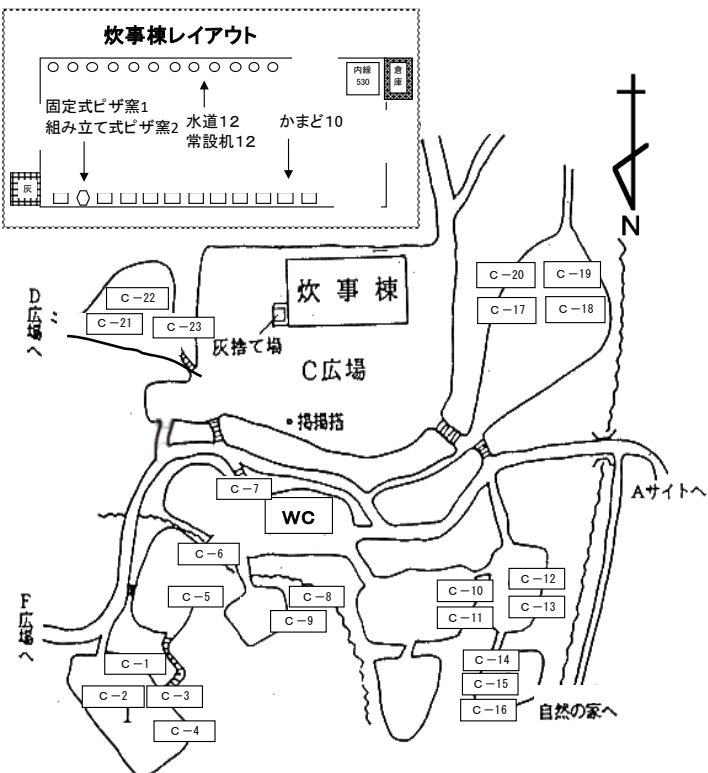
【6人用常設テント：3張No. 1~3
【4人用テント：17張No. 4~20】



Cサイト

92人

【4人用テント：23張】

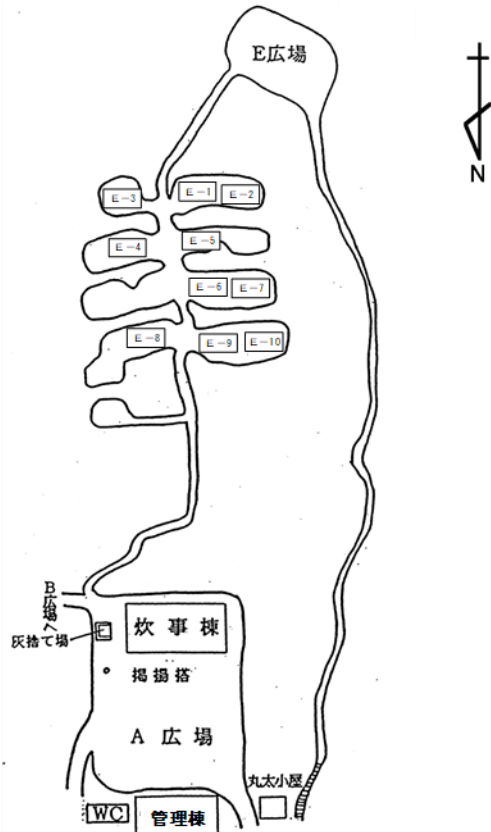


Eサイト

40人

【4人用テント：10張】

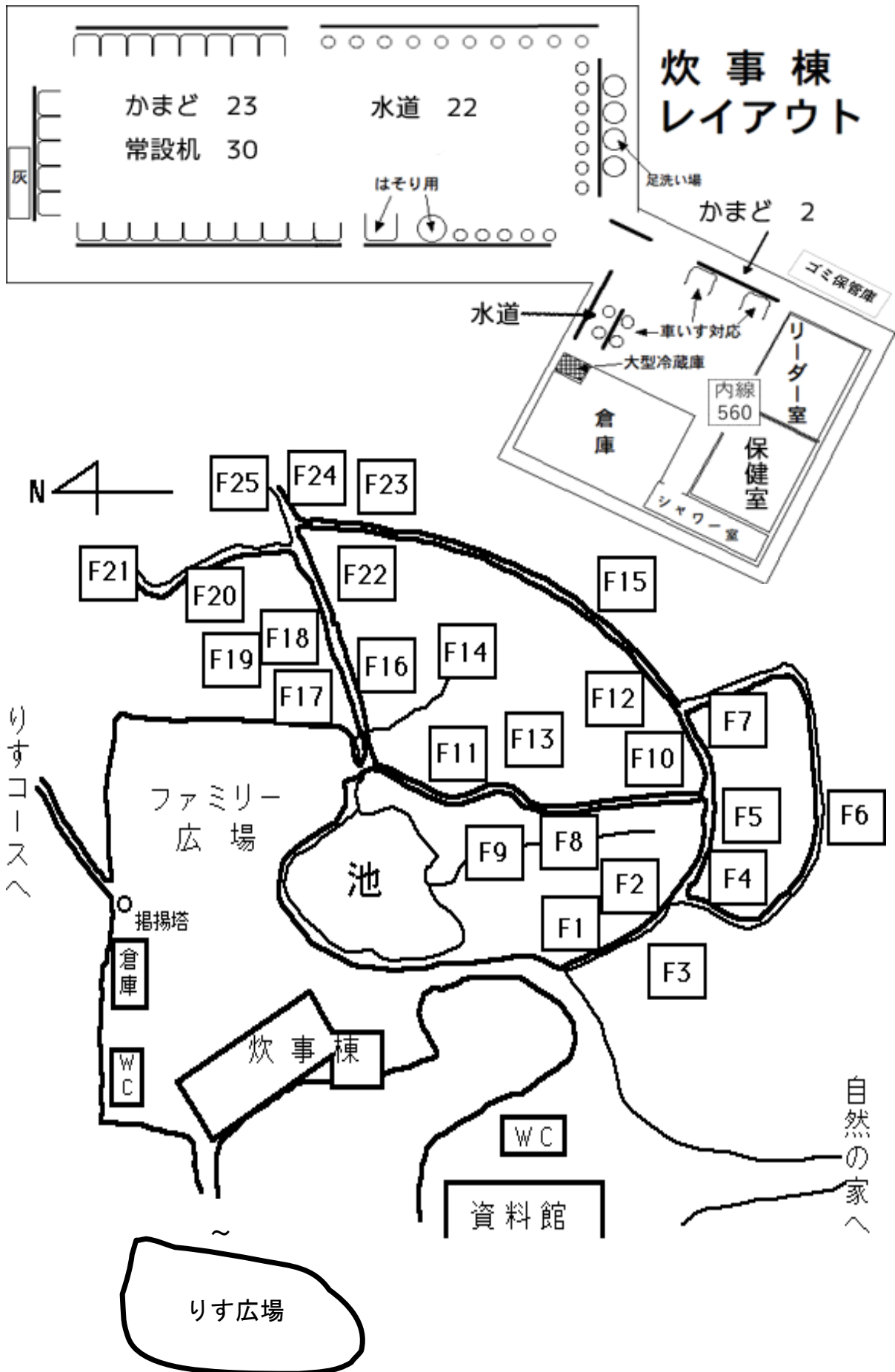
※炊事設備はありません。A広場利用してください。



ファミリーサイト

150人

【6人用常設テント：25張】



(8) 清掃場所と方法

「来た時よりも美しく」を合い言葉に全員で協力して行ってください。

清 掃 場 所		清 掃 方 法	
自然の家	一・二・三階	宿 泊 室	はたきをかける、床にモップをかける、棚をふく、寝具の整頓をする
		リ ー ダ ー 室	はたきをかける、床をはく、テーブルや冷蔵庫、寝具の整頓をする
		廊 下 ・ 階 段	床をはく、モップでふく
		ト イ レ	便器を柄つきブラシで洗う、床をはく 床に水は流さない。汚物入れはまとめてゴミ集積場所に捨てる
		洗 面 所	鏡をふく、水気をとる
	二階	保 健 室	はたきをかける、床にモップをかける、棚をふく、寝具の整頓をする
		玄関・下足室	下駄箱をはく、土間をはく、ガラスをふく
		ほおのきホール	床をはく、モップでふく
		ホールベランダ	ゴミをひろう、床をはく
	一階	浴 室	タイルをブラシで洗いシャワーや浴槽の湯で流す 洗いおけや腰かけ、シャンプーの整頓する ぞうきんで洗面台や鏡をふく 脱衣所の床をはき、ゴミ箱のゴミを捨てる
		※清掃時も浴槽内の水は絶対に抜かないこと	
		食 堂	テーブルをふく、床をはく、モップをかける
		さえずり広場	床をはく、広場の整理整頓
	多目的ホール	ア リ ー ナ	床をはく、モップでふく
ト イ レ		便器を柄つきブラシで洗う、床をはく	
下 足 室		下駄箱をはく、土間をはく	
研 修 室		床をはく、モップでふく、机、イスの整頓をする	
ピ ロ テ ィ		床をはく	
キャンプ場 屋外	自然の家周辺	ゴミをひろう、ほうきではく、除草する	
	テント・広場周辺	ゴミをひろう、石をひろう、除草する	
	炊 事 棟	床をはく、ゴミを拾う、水場のゴミをとる	
	屋 外 ト イ レ	床をはく、床に水は流さない	

※ごみは基本的に、付近のゴミ箱へ捨ててください
(清掃活動で出たごみの処理方法が不明の場合は、職員にお尋ねください)